



ステップ住宅建設予定地

大崎

ステップ住宅2号館の建設は若者定住には効果が大きい。最長10年間の入居期間を考えた場合、その後のステップである住宅建設のための定住団地の造成は経済循環の効果が期待できるかどうか。

町長

子育て・定住化に効果があり定住率も高い制度である。その後の受け入れ整備についてもしつかり状況を見極めながら新たな計画づくりを進めていきたい。

大崎

各種税・負担金・使用料等の滞納や未納の状況はどうか。また、滞納残高圧縮へ向けた取り組みはどうか。

副町長

平成24年度決算において税の滞納額は4千446万9千912円の328名であり、本年2月末現在でも滞納額は3千238万6千943円。218名となっている。また、水道料や公営住宅家賃など公共料金の滞納も相当額となっており通知書や電話連絡、個別訪問による徴収率アップに務めており、毎年3月4月を徴収強化月間と定め差し押えを含め厳しく対応していく。

問 ステップ住宅の建設効果は
答 子育て・定住に成果

問 税等の滞納状況及び対策は
答 行政運営上重要な業務

大崎

本町の置かれた地理的要件を勘案した場合、津波の心配よりも家屋の倒壊の危険性が高い。耐震改修に対する補助制度の意義を聞く。また、避難場所への設備や備蓄もさることながら自主防災組織のさらなる拡充が必要ではないか。

町長

本町において1千100棟の倒壊が想定されている。これを大きく減少させるため具体的な補助制度を家主にしつかり説明し耐震改修を推進していきたい。また、自主防災組織の育成が被災を減少させると考えており、45集落が孤立化すると想定される中、組織の重要性を説明しながら強化に取り組んでいきたい。

大崎

問 耐震改修の加速化を
答 家主への説明により推進

自主防災組織において消火栓を利用した放水訓練を実施した際、消火栓ボックスの未整備箇所の指摘をしている。自分達の地域を自分達で守ろうとする場合、必要なツールは町が責任を持って整備する必要があるのではないか。

町長

初期消火において消火栓は非常に重要な役割を果たす。地域の皆さんが初期消火において使用するものであり、計画的な整備に取り組んでいきたい。